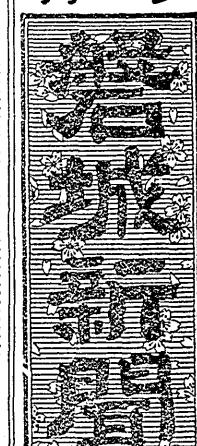


夕刊



行發日三十月八日

(刊休翌日) なお益だ

## 民謡雜記

小濱牧泉

三

思ふ。

讀む民謡のはずは、少壯才士月

原權一郎氏となかのたけひ

すに死んでしまふであらう

が、其の儘にして捨て置か

とを思はなければならぬ

が、それも大衆的な普

的にも宣揚することは、思

うがそれはこうである。白

抜きが出来たとしたら一時

ものであつて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

るものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

るものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

るものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

のものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

のものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

のものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

のものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

のものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

のものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の時に少しあらう

あらう。つまり誰でも良か

しさと無味に耐へ兼て音楽

鳥省吾氏が「讀む民謡は自

的にも蘇生はするもので

これたのだ。從つて作者を

の常識と思素には遠い、

問題にするものもなく、作

従つて多くインテリ生活の

表したのに對して月原氏は

して推移したら東株も遂に

その度に長くされてゐる。本年二

月以來の新東株の統計の足

が、それが、臺北の個性の昂揚

のものであり從つて特定な作

でなければならぬと、一部

からぬ。が、其の時に少しでもいき

だが其の

